

子ども県議会第4回活動 ～学習会①～

10月1日(土) 10:00-16:00

子ども県議会第4回の活動は、県庁にて行いました。これまでの活動は、「滋賀について知る」インプットの活動でしたが、今回は、子ども県議会当日に向けて、自分の考えを出していくアウトプットの活動となります。子ども議員は、ウィッシュポエムづくりやを通して、滋賀県の10年後の姿について、自分の考えを出し合い、みんなで話し合いながら、考えをまとめていきました。



午前中は、10年後の滋賀の未来を想像して、「〇〇だったらいいのになあ」を短冊にたくさん書いていきました。子ども議員の自由な発想で、10年後の滋賀県を思い描いて、アイデアを出しました。



たくさん書いた中から、自分の思い描く一押しを決め、それぞれの一押しを全体で共有しました。

そして、同じようなカテゴリーで委員会をつくりました。

今回は、①食と学校、②平和、交通、観光、③歴史、④びわ湖、⑤SDGs、⑥自然、⑦地域社会、仕事、学びの7つの委員会ができました。



午後は、委員会に分かれて、自分の思い描く一押しの未来について、委員会のみならず共有したあと、「思い描く10年後の滋賀県の姿」、「現在の滋賀県の状況」、「思い描く滋賀県にするために、子ども議員ができること」、「大人の人にしてもらいたいこと」などを考えて、ワークシート



に書き込んでいきました。

子ども県議会では、自分が提案したいことを発表する「提案文」とともに、思い描く未来に向けて、子ども議員が取り組むことを発表する「子ども宣言」の役割があることを知り、子ども議員は、「提案文」チームと「子ども宣言」チームに分かれて、自分が言いたいことや子ども議員が取り組むべきことをより深めていきました。



一生懸命考えて、疲れた様子の子も見られましたが、次回までに、「〇〇についてさらに調べてみよう」「こんな資料があるといいな」「クラスの友だちに〇〇についてインタビューしてみよう」と、それぞれが次回の学習会までに取り組んでくることを決めて、第4回の活動を終えました。

次回(第5回)は、10月30日(日)に、県庁にて、学習会を行います。